



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月8日

上場会社名 株式会社 東邦銀行 上場取引所 東
 コード番号 8346 URL <https://www.tohobank.co.jp/>
 代表者（役職名）取締役頭取（氏名）佐藤 稔
 問合せ先責任者（役職名）総合企画部長（氏名）清野 正人（TEL）024-523-3131
 半期報告書提出予定日 2024年11月19日 配当支払開始予定日 2024年12月5日
 特定取引勘定設置の有無 無
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

（1）連結経営成績（%表示は、対前年中間期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	32,738	12.2	6,830	34.4	4,574	38.2
2024年3月期中間期	29,188	△4.9	5,083	27.4	3,309	31.7

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 2,945百万円(143.1%) 2024年3月期中間期 1,211百万円(-%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	18.27	—
2024年3月期中間期	13.12	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期中間期	6,590,897	207,300	3.1
2024年3月期	6,758,569	206,179	3.1

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 207,300百万円 2024年3月期 206,179百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して計算しております。
 なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	3.50	—	3.50	7.00
2025年3月期	—	4.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	65,900	11.7	10,000	20.2	6,400	21.8	25.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期中間期	252,500,000株	2024年3月期	252,500,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	2,794,396株	2024年3月期	236,115株
③ 期中平均株式数 (中間期)	2025年3月期中間期	250,331,477株	2024年3月期中間期	252,133,524株

(個別業績の概要)

1. 2025年3月期第2四半期 (中間期) の個別業績 (2024年4月1日~2024年9月30日)

(1) 個別経営成績 (%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	28,623	12.6	6,785	27.4	4,841	27.9
2024年3月期中間期	25,426	△5.3	5,325	39.5	3,785	40.7
	1株当たり 中間純利益					
	円 銭					
2025年3月期中間期	19.34					
2024年3月期中間期	15.01					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	6,572,018		192,663			2.9
2024年3月期	6,738,164		191,099			2.8

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 192,663百万円 2024年3月期 191,099百万円

(注) 「自己資本比率」は、期末純資産の部合計を期末資産の部合計で除して計算しております。
なお、本「自己資本比率」は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2025年3月期の個別業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
通 期	56,600	12.1	9,900	25.3	6,800	25.2	円 銭 27.19

※ 中間決算短信は公認会計士又は監査法人の中間監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- (1) 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の実績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- (2) 当社は、特定事業会社 (企業内容等の開示に関する内閣府令第18条第2項に規定する事業を行う企業) に該当するため、中間会計期間については、第2種中間連結財務諸表および第2種中間財務諸表を作成しております。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	4
中間連結損益計算書	4
中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	6～7
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
3. 中間財務諸表	8
(1) 中間貸借対照表	8
(2) 中間損益計算書	10
(3) 中間株主資本等変動計算書	11～12
 (参考資料)	
2024年度 第2四半期(中間期)決算説明資料.....	13～30

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する説明

経常収益は、事業性貸出および有価証券残高の増加に加え、日本銀行の金融政策変更に伴う利回りの改善等により、貸出金利息・有価証券利息配当金・預け金利息が増加したことを主因として、前年同期比35億50百万円増加し、327億38百万円となりました。

経常費用は、基幹系システム移行に伴う減価償却費増加等により経費が増加したことを主因として、前年同期比18億3百万円増加し259億8百万円となりました。

この結果、経常利益は、前年同期比17億46百万円増加し68億30百万円となりました。また、親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比12億64百万円増加し45億74百万円となりました。

なお、業務の根幹をなすコアの利益である「コア業務純益」は、基幹系システム移行に伴う減価償却費の増加等により経費は増加しましたが、日本銀行の金融政策変更を主因とした資金利益の増加により、前年同期比7億35百万円増加し60億円となりました。

セグメントごとの財政状態および経営成績の状況に関する認識および分析・検討内容は次のとおりであります。

○銀行業

経常収益は、事業性貸出および有価証券残高の増加に加え、日本銀行の金融政策変更に伴う利回りの改善等により、貸出金利息・有価証券利息配当金・預け金利息が増加したことを主因として、前年同期比31億96百万円増加し286億23百万円となりました。また、セグメント利益は、基幹系システム移行に伴う減価償却費の増加等により経費は増加しましたが、日本銀行の金融政策変更を主因とした資金利益の増加に加え、与信関係費用の減少もあり、前年同期比14億60百万円増加し67億85百万円となりました。

○証券業

経常収益は、売上高の増加により、前年同期比56百万円増加し4億72百万円となりました。また、セグメント利益は、経常収益の増加により、赤字額が前年同期比78百万円減少し△5百万円となりました。

○リース業

経常収益は、売上金の増加により、前年同期比3億23百万円増加し39億90百万円となりました。また、セグメント利益は、経常収益の増加により、前年同期比1億7百万円増加し4億37百万円となりました。

○信用保証業

経常収益は、有価証券利息配当金の減少により、前年同期比18百万円減少し9億78百万円となりました。また、セグメント利益は、信用コストの増加により、前年同期比41百万円減少し7億27百万円となりました。

○その他

経常収益は、グループ会社の業務収益増加などにより、前年同期比1億46百万円増加し17億2百万円となりました。また、セグメント利益は、経常収益の増加により、前年同期比50百万円増加し6億31百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する説明

主要勘定の動向

A. 譲渡性預金を含む総預金は、個人預金は増加しましたが、法人預金および公金預金等の減少を主因として前年度末比1,238億円減少し6兆1,691億円となりました。

B. 貸出金は、事業性貸出・個人ローンは増加しましたが、中央政府向けの公共貸出が減少した結果、前年度末比1,410億円減少し3兆7,810億円となりました。

C. 有価証券は、安定的な利息配当金確保のため、残存期間が短い円建債券を中心に残高を積み上げ、前年度末比1,052億円増加し9,834億円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年9月26日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,795,566	1,681,121
買入金銭債権	12,794	12,133
商品有価証券	43	45
金銭の信託	7,950	7,450
有価証券	878,246	983,493
貸出金	3,922,052	3,781,044
外国為替	932	944
リース債権及びリース投資資産	14,181	15,185
その他資産	76,842	59,030
有形固定資産	34,884	34,834
無形固定資産	13,348	12,691
退職給付に係る資産	7,872	8,482
繰延税金資産	10,700	10,482
支払承諾見返	8,068	8,280
貸倒引当金	△24,914	△24,322
資産の部合計	6,758,569	6,590,897
負債の部		
預金	5,824,570	5,648,392
譲渡性預金	468,365	520,727
借入金	192,933	149,012
外国為替	223	239
信託勘定借	6,010	5,841
その他負債	48,151	47,010
退職給付に係る負債	151	160
睡眠預金払戻損失引当金	327	327
偶発損失引当金	560	658
ポイント引当金	217	221
特別法上の引当金	0	1
繰延税金負債	822	764
再評価に係る繰延税金負債	1,984	1,958
支払承諾	8,068	8,280
負債の部合計	6,552,389	6,383,596
純資産の部		
資本金	23,519	23,519
資本剰余金	13,653	13,653
利益剰余金	158,582	162,321
自己株式	△77	△1,012
株主資本合計	195,677	198,482
その他有価証券評価差額金	7,353	5,791
土地再評価差額金	△731	△787
退職給付に係る調整累計額	3,880	3,814
その他の包括利益累計額合計	10,502	8,818
純資産の部合計	206,179	207,300
負債及び純資産の部合計	6,758,569	6,590,897

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
経常収益	29,188	32,738
資金運用収益	16,458	19,547
(うち貸出金利息)	13,183	14,173
(うち有価証券利息配当金)	1,928	3,065
信託報酬	0	0
役務取引等収益	7,271	7,667
その他業務収益	4,289	4,195
その他経常収益	1,168	1,327
経常費用	24,104	25,908
資金調達費用	88	1,073
(うち預金利息)	117	837
役務取引等費用	2,682	2,739
その他業務費用	3,378	4,142
営業経費	16,533	17,438
その他経常費用	1,422	515
経常利益	5,083	6,830
特別利益	62	56
固定資産処分益	26	56
移転補償金	36	—
特別損失	86	304
固定資産処分損	68	108
減損損失	17	195
金融商品取引責任準備金繰入額	—	0
税金等調整前中間純利益	5,059	6,582
法人税、住民税及び事業税	1,908	1,155
法人税等調整額	△158	853
法人税等合計	1,750	2,008
中間純利益	3,309	4,574
親会社株主に帰属する中間純利益	3,309	4,574

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	3,309	4,574
その他の包括利益	△2,097	△1,628
その他有価証券評価差額金	△2,144	△1,562
退職給付に係る調整額	46	△66
中間包括利益	1,211	2,945
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,211	2,945

(3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	23,519	13,653	155,160	△145	192,187
当中間期変動額					
剰余金の配当			△882		△882
親会社株主に帰属する中間純利益			3,309		3,309
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△21		68	46
利益剰余金から資本剰余金への振替		21	△21		—
土地再評価差額金の取崩			16		16
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	2,422	68	2,490
当中間期末残高	23,519	13,653	157,582	△77	194,677

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	△1,283	△775	884	△1,174	191,012
当中間期変動額					
剰余金の配当					△882
親会社株主に帰属する中間純利益					3,309
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					46
利益剰余金から資本剰余金への振替					—
土地再評価差額金の取崩					16
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△2,144	△16	46	△2,114	△2,114
当中間期変動額合計	△2,144	△16	46	△2,114	375
当中間期末残高	△3,427	△792	930	△3,288	191,388

当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	23,519	13,653	158,582	△77	195,677
当中間期変動額					
剰余金の配当			△882		△882
親会社株主に帰属する中間純利益			4,574		4,574
自己株式の取得				△1,000	△1,000
自己株式の処分		△7		65	58
利益剰余金から資本剰余金への振替		7	△7		—
土地再評価差額金の取崩			55		55
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	3,739	△934	2,805
当中間期末残高	23,519	13,653	162,321	△1,012	198,482

	その他の包括利益累計額				純資産合計
	その他有価証券評価差額金	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	7,353	△731	3,880	10,502	206,179
当中間期変動額					
剰余金の配当					△882
親会社株主に帰属する中間純利益					4,574
自己株式の取得					△1,000
自己株式の処分					58
利益剰余金から資本剰余金への振替					—
土地再評価差額金の取崩					55
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△1,562	△55	△66	△1,684	△1,684
当中間期変動額合計	△1,562	△55	△66	△1,684	1,120
当中間期末残高	5,791	△787	3,814	8,818	207,300

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

3. 中間財務諸表
 (1) 中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
現金預け金	1,795,076	1,680,656
買入金銭債権	9,835	9,309
商品有価証券	43	45
金銭の信託	5,450	5,450
有価証券	877,748	983,238
貸出金	3,934,236	3,794,839
外国為替	932	944
その他資産	68,192	50,452
その他の資産	68,192	50,452
有形固定資産	34,323	34,068
無形固定資産	13,232	12,591
前払年金費用	2,209	2,903
繰延税金資産	11,549	11,293
支払承諾見返	8,068	8,280
貸倒引当金	△22,734	△22,055
資産の部合計	6,738,164	6,572,018
負債の部		
預金	5,832,107	5,658,050
譲渡性預金	475,365	526,727
借入金	190,400	146,500
外国為替	223	239
信託勘定借	6,010	5,841
その他負債	31,860	30,609
未払法人税等	1,872	818
リース債務	488	510
資産除去債務	248	248
その他の負債	29,250	29,032
睡眠預金払戻損失引当金	327	327
偶発損失引当金	560	658
ポイント引当金	155	160
再評価に係る繰延税金負債	1,984	1,958
支払承諾	8,068	8,280
負債の部合計	6,547,064	6,379,355

(単位：百万円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当中間会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
資本金	23,519	23,519
資本剰余金	13,653	13,653
資本準備金	13,653	13,653
利益剰余金	148,692	152,700
利益準備金	9,865	9,865
その他利益剰余金	138,827	142,834
別途積立金	131,600	134,600
繰越利益剰余金	7,227	8,234
自己株式	△77	△1,012
株主資本合計	185,787	188,860
その他有価証券評価差額金	6,043	4,590
土地再評価差額金	△731	△787
評価・換算差額等合計	5,312	3,802
純資産の部合計	191,099	192,663
負債及び純資産の部合計	6,738,164	6,572,018

(2) 中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
経常収益	25,426	28,623
資金運用収益	17,322	20,360
(うち貸出金利息)	13,167	14,166
(うち有価証券利息配当金)	2,809	3,886
信託報酬	0	0
役務取引等収益	6,507	6,642
その他業務収益	418	77
その他経常収益	1,177	1,542
経常費用	20,101	21,837
資金調達費用	85	1,069
(うち預金利息)	117	837
役務取引等費用	3,075	3,100
その他業務費用	65	586
営業経費	15,688	16,586
その他経常費用	1,187	494
経常利益	5,325	6,785
特別利益	62	56
固定資産処分益	26	56
移転補償金	36	—
特別損失	86	304
固定資産処分損	68	108
減損損失	17	195
税引前中間純利益	5,301	6,538
法人税、住民税及び事業税	1,582	831
法人税等調整額	△66	865
法人税等合計	1,515	1,696
中間純利益	3,785	4,841

(3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	23,519	13,653	0	13,653	9,865	128,600	6,626	145,091
当中間期変動額								
別途積立金の積立						3,000	△3,000	
剰余金の配当							△882	△882
中間純利益							3,785	3,785
自己株式の取得								
自己株式の処分			△21	△21				
利益剰余金から資本 剰余金への振替			21	21			△21	△21
土地再評価差額金の 取崩							16	16
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	—	—	△0	△0	—	3,000	△101	2,898
当中間期末残高	23,519	13,653	—	13,653	9,865	131,600	6,525	147,990

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△145	182,118	△2,106	△775	△2,882	179,236
当中間期変動額						
別途積立金の積立		—				—
剰余金の配当		△882				△882
中間純利益		3,785				3,785
自己株式の取得	△0	△0				△0
自己株式の処分	68	46				46
利益剰余金から資本 剰余金への振替		—				—
土地再評価差額金の 取崩		16				16
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			△2,301	△16	△2,318	△2,318
当中間期変動額合計	68	2,966	△2,301	△16	△2,318	648
当中間期末残高	△77	185,085	△4,408	△792	△5,200	179,885

当中間会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

(単位：百万円)

	株主資本							利益剰余金 合計
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計		別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	23,519	13,653	—	13,653	9,865	131,600	7,227	148,692
当中間期変動額								
別途積立金の積立						3,000	△3,000	
剰余金の配当							△882	△882
中間純利益							4,841	4,841
自己株式の取得								
自己株式の処分			△7	△7				
利益剰余金から資本 剰余金への振替			7	7			△7	△7
土地再評価差額金の 取崩							55	55
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)								
当中間期変動額合計	—	—	—	—	—	3,000	1,007	4,007
当中間期末残高	23,519	13,653	—	13,653	9,865	134,600	8,234	152,700

	株主資本		評価・換算差額等			純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	△77	185,787	6,043	△731	5,312	191,099
当中間期変動額						
別途積立金の積立		—				—
剰余金の配当		△882				△882
中間純利益		4,841				4,841
自己株式の取得	△1,000	△1,000				△1,000
自己株式の処分	65	58				58
利益剰余金から資本 剰余金への振替		—				—
土地再評価差額金の 取崩		55				55
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			△1,453	△55	△1,509	△1,509
当中間期変動額合計	△934	3,072	△1,453	△55	△1,509	1,563
当中間期末残高	△1,012	188,860	4,590	△787	3,802	192,663

(参考資料)

2024年度 第2四半期
(中間期)決算説明資料

I. 2024年度中間期決算ダイジェスト

1. 損益の状況【連結】

(1) 経常収益 327億38百万円 <前年同期比 +35億50百万円(+12.2%)>

事業性貸出および有価証券残高の増加に加え、日本銀行の金融政策変更に伴う利回りの改善等により、貸出金利息・有価証券利息配当金・預け金利息が増加し、**経常収益は増収**となりました。

(2) 経常利益 68億30百万円 <前年同期比 +17億46百万円(+34.4%)>

(3) 親会社株主に帰属する中間純利益 45億74百万円 <前年同期比 +12億64百万円(+38.2%)>

基幹系システム移行に伴う減価償却費増加等により**経費が増加**しましたが、日本銀行の金融政策変更を主因とした**資金利益の増加**に加え、**与信関係費用の減少**もあり、**経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益ともに増益**となりました。

(単位：百万円)

	2024年度 中間期		2023年度 中間期
		前年同期比	
(1) 経常収益	32,738	3,550	29,188
コア業務純益	6,000	735	5,264
(2) 経常利益	6,830	1,746	5,083
(3) 親会社株主に帰属する中間純利益(注1)	4,574	1,264	3,309

(注1)親会社株主に帰属する中間純利益の内訳

(単位：百万円)

	2024年度 中間期		2023年度 中間期
		前年同期比	
銀行単体	4,841	1,055	3,785
子会社(注2)	1,481	119	1,362
連結調整等	△1,749	89	△1,838
連結	4,574	1,264	3,309

(注2)子会社の状況

(単位：百万円)

会社名	出資割合 (間接含む)	利益項目	2024年度 中間期		2023年度 中間期
				前年同期比	
とうほう証券	100%	経常収益	472	56	415
		中間純利益	△7	77	△84
東邦コンサルティング パートナーズ	100%	経常収益	176	123	52
		中間純利益	75	68	7
東邦リース	100%	経常収益	3,990	323	3,666
		中間純利益	387	70	316
東邦カード	100%	経常収益	481	△8	489
		中間純利益	175	△16	192
東邦クレジット サービス	100%	経常収益	206	0	206
		中間純利益	△43	△44	1
東邦信用保証	100%	経常収益	978	△18	996
		中間純利益	564	△36	600
東邦情報システム	100%	経常収益	786	19	767
		中間純利益	331	1	329
とうほうスマイル	100%	経常収益	52	11	41
		中間純利益	△1	0	△1
子会社合計		経常収益	7,143	508	6,635
		中間純利益	1,481	119	1,362

2. 損益の状況【単体】

(単位：百万円)

	2024年度 中間期		2023年度 中間期	
		前年同期比		
(1) 経常収益	28,623	3,196	25,426	→ (1) 経常収益 286億23百万円 <前年同期比+31億96百万円(+12.6%)>
うち貸出金利息	14,166	999	13,167	事業性貸出および有価証券残高の増加に加え、日本銀行の金融政策変更に伴う利回りの改善等により、貸出金利息・有価証券利息配当金・預け金利息が増加し、 経常収益は増収 となりました。
うち有価証券利息配当金	3,886	1,076	2,809	
うち預け金利息	2,176	866	1,310	
うち役員取引等収益	6,642	134	6,507	
コア業務粗利益 ①	22,401	1,520	20,880	→ (2) コア業務純益 57億20百万円 <前年同期比 +4億59百万円(+8.7%)>
資金利益	19,292	2,055	17,237	
役員取引等利益	3,541	108	3,432	
その他業務利益(除く国債等債券関係損益)	△433	△643	210	
経費(△) ②	16,680	1,060	15,619	基幹系システム移行に伴う減価償却費の増加等により 経費が増加 しましたが、日本銀行の金融政策変更を主因とした 資金利益の増加 により コア業務純益は増益 となりました。
うち人件費(△)	7,998	△126	8,124	
うち物件費(△)	7,618	1,124	6,493	
(2) コア業務純益 (①-②)	5,720	459	5,261	→ (3) 経常利益 67億85百万円 <前年同期比+14億60百万円(+27.4%)>
コア業務純益(除く投資信託解約損益)	6,412	1,151	5,261	
有価証券関係損益	45	△271	316	→ (3) 経常利益 67億85百万円 <前年同期比+14億60百万円(+27.4%)>
国債等債券関係損益	△75	△218	143	
株式等関係損益	110	△53	163	
金銭の信託運用損益	10	0	9	
与信関係費用(△)(A+B-C-D)	△539	△1,344	804	伴走支援に注力したことに加え、お客さまの業況改善もあり、 与信関係費用が大幅に減少 し、 経常利益も増益 となりました。
一般貸倒引当金繰入額(△)(A)	—	1,168	△1,168	
不良債権処理額(△)(B)	154	△1,830	1,984	
うち個別貸倒引当金繰入額(△)	—	△1,875	1,875	
貸倒引当金戻入益(注1)(C)	679	679	—	
償却債権取立益(D)	14	3	11	(注1)一般貸倒引当金と個別貸倒引当金の繰入額合計が戻入超となったため、貸倒引当金戻入益を計上しております。
その他臨時損益	479	△72	552	
(3) 経常利益	6,785	1,460	5,325	→ (4) 中間純利益 48億41百万円 <前年同期比+10億55百万円(+27.9%)>
特別損益	△247	△223	△23	
税引前中間純利益	6,538	1,236	5,301	
税金費用(△)	1,696	181	1,515	
(4) 中間純利益	4,841	1,055	3,785	

【参考】

(単位：百万円)

顧客向けサービス業務利益(注2)	570	△245	816	→ お客さまのお取引を通じた業務利益は、 預貸金利益および役員取引等利益が増加 しましたが、 システム関連経費の増加 により、 前年同期比減益 となりました。
------------------	-----	------	-----	--

(注2) 顧客向けサービス業務利益=

預貸金利益(貸出金平残×預貸金利回り差)+役員取引等利益-営業経費(経費+退職給付関連費用)

3. 2024年度業績予想(2024年9月26日公表)

【単体】

(単位:億円)

	2024年度 (業績予想) (A)	増減額 (A-B)	2023年度 (実績) (B)
	経常収益	566	62
資金利益	378	28	350
役務取引等利益	74	2	71
その他業務利益 (除く国債等債券関係損益)	△6	△5	△1
経費(△)	345	11	333
コア業務純益	100	13	87
有価証券関係損益	0	△3	4
与信関係費用(△)	6	△12	18
その他臨時損益	4	△1	5
経常利益	99	20	79
特別損益	△5	△2	△3
税引前当期純利益	94	18	75
税金費用(△)	26	4	21
当期純利益	68	14	54

2024年度の単体業績予想は、以下の要因により増収増益を見込んでおります。

【経常収益】

日本銀行の金融政策変更による利回りの改善に加え、事業性貸出の増強により、資金利益が増加し、経常収益は566億円(前年度比+62億円)となる見通しです。

【コア業務純益】

バンキング戦略等の成長投資を積極的に展開し経費は増加しますが、資金利益、役務取引等利益の増加により、コア業務純益は100億円(前年度比+13億円)となる見通しです。

【経常利益・当期純利益】

有価証券関係損益は前年度比減益となりますが、与信関係費用の減少により経常利益99億円(前年度比+20億円)、当期純利益68億円(前年度比+14億円)となる見通しです。

【連結】

(単位:億円)

	2024年度 (業績予想) (A)	増減額 (A-B)	2023年度 (実績) (B)
	経常収益	659	70
コア業務純益	108	15	93
経常利益	100	17	83
親会社株主に帰属する当期純利益	64	12	52

2024年度の連結業績予想は、上記単体の要因により増収増益を見込んでおります。

なお、本業の利益となるコア業務純益も増益となる見込みです。

4. 配当方針

(1) 2024年度中間配当

中間の1株当たり配当額につきましては、9月26日に公表いたしましたとおり、前年度実績比50銭増配の4.0円とさせていただきます。

(2) 2024年度期末配当

期末の1株当たり配当額につきましても、9月26日に公表いたしましたとおり、前年度実績比50銭増配の4.0円とし、年間では前年度実績比1円増配の8.0円とさせていただきます予定で。

【株主還元方針】

当行は、銀行業務の公共性に鑑み、内部留保の充実による健全性確保を基本に経営に取り組んでまいります。それを前提としたうえで、安定配当6円を基本とし、親会社株主に帰属する当期純利益に対する配当性向30%を目安に、業績の成果に応じて弾力的に株主の皆さま方への利益還元を努めてまいります。

			年間(予想)	配当性向 (連結)
	中間(実績)	期末(予想)		
1株当たり配当額	4.00円	4.00円	8.00円	31.2%
(配当予想(2024年9月26日公表))	(4.00円)	(4.00円)	(8.00円)	(31.2%)
前年度実績	3.50円	3.50円	7.00円	33.6%

5. 業績の状況(末残)【単体】

(1) 総預金(譲渡性預金含む)、総預かり資産

A. 総預金 6兆1,847億円 <前年同期比△140億円(△0.2%)>
 個人預金は増加しましたが、法人預金および公金預金等が減少し、前年同期比
 140億円減少(△0.2%)しました。

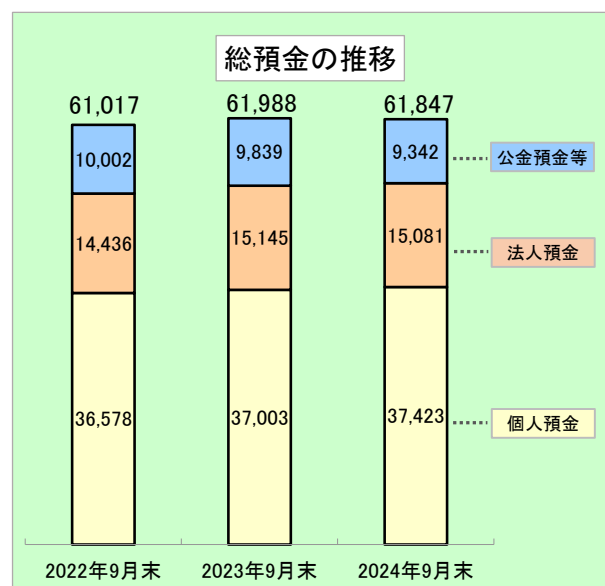
B. 預かり資産 5,092億円 <前年同期比+279億円(+5.8%)>
 投資信託、公共債が増加し、前年同期比279億円増加(+5.8%)しました。

《総預金》 個人預金増加、法人預金・公金預金等減少

(単位:億円)

	2024年9月末		2023年9月末比
	金額	増減	
総預金	61,847	△140	
個人預金	37,423	420	
法人預金	15,081	△63	
公金預金等	9,342	△497	

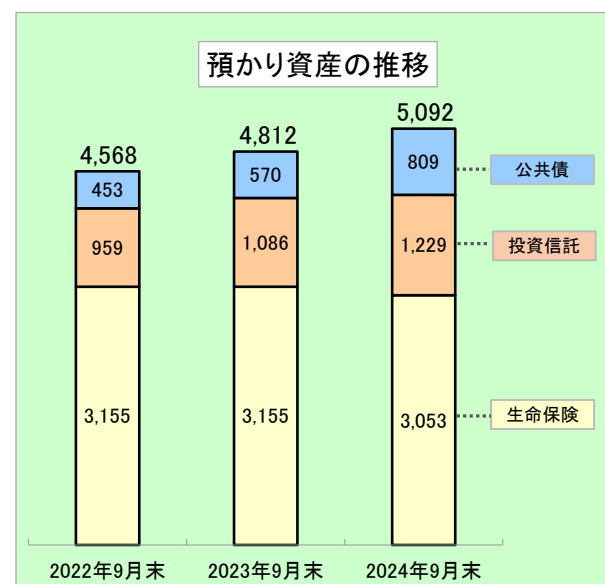
(注)総預金は、譲渡性預金を含んでおります。



《預かり資産》 投資信託・公共債増加、生命保険減少

(単位:億円)

	2024年9月末		2023年9月末比
	金額	増減	
預かり資産	5,092	279	
生命保険	3,053	△102	
投資信託	1,229	142	
公共債	809	239	



C. 総預かり資産 6兆6,940億円 <前年同期比+139億円(+0.2%)>

総預金と預かり資産を合計した総預かり資産は、総預金は減少しましたが、預かり資産の増加により、前年同期比139億円増加(+0.2%)しました。

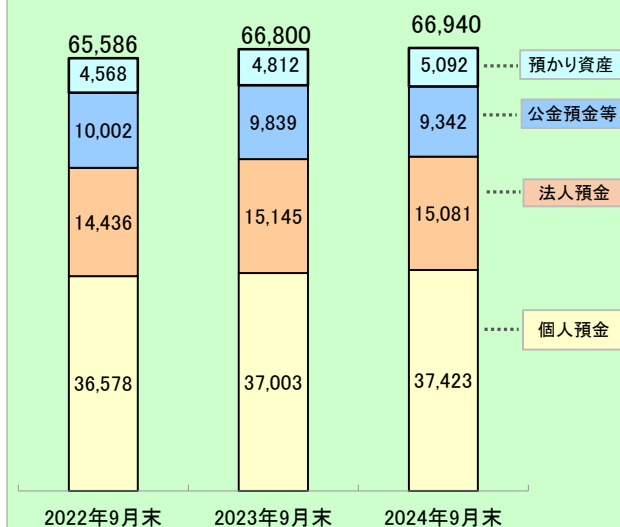
**《総預かり資産(総預金+預かり資産)》
個人預金・預かり資産増加、法人預金・公金預金等減少**

(単位:億円)

	2024年9月末	
	2023年9月末比	
総預かり資産 (総預金+預かり資産)	66,940	139
総預金	61,847	△140
預かり資産	5,092	279

(注)総預金は、譲渡性預金を含んでおります。

総預かり資産(総預金+預かり資産)の推移



(2) 貸出金

貸出金 3兆7,948億円 <前年同期比 △709億円(△1.8%)>

事業性貸出・個人ローンは増加しましたが、中央政府向けの公共貸出が減少した結果、前年同期比709億円減少(△1.8%)しました。

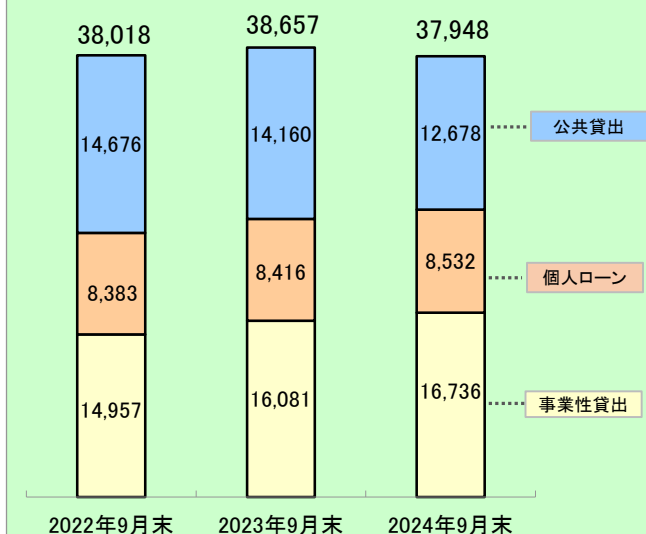
《貸出金》

事業性貸出・個人ローン増加、公共貸出減少

(単位:億円)

	2024年9月末	
	2023年9月末比	
貸出金	37,948	△709
事業性貸出	16,736	655
個人ローン	8,532	116
公共貸出	12,678	△1,482

貸出金の推移



(3)有価証券

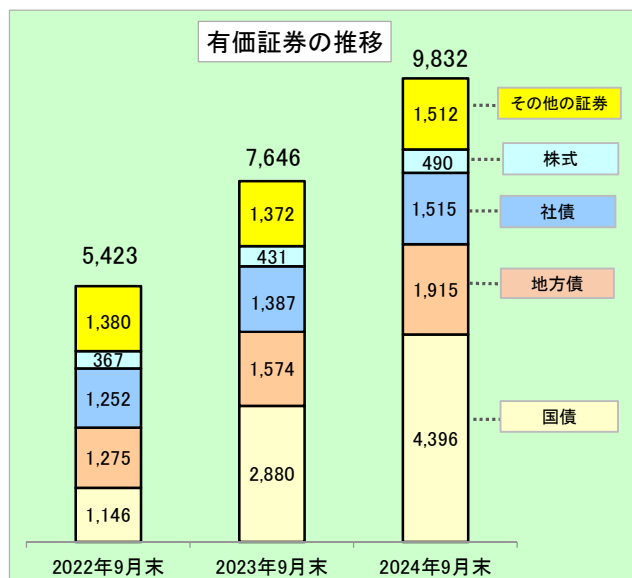
有価証券 9,832億円 <前年同期比+2,186億円(+28.6%)>

安定的な利息配当金確保のため、残存期間が短い円建債券を中心に残高を積み上げ、期末残高は前年同期比2,186億円増加(+28.6%)しました。

《有価証券》

(単位:億円)

	2024年9月末	2023年9月末比
有価証券	9,832	2,186
- 国債	4,396	1,516
- 地方債	1,915	340
- 社債	1,515	128
- 株式	490	59
- その他の証券	1,512	140



6. 自己資本比率【連結・単体】

連結自己資本比率 9.93% <前年同期比 +0.50%>

単体自己資本比率 9.47% <前年同期比 +0.51%>

連結自己資本比率は9.93%と引き続き十分な水準を維持しています。
 なお、2024年3月末より、信用リスク計測手法を「標準的手法」から「基礎的内部格付手法」に変更するとともに、バーゼルⅢ最終化を適用しております。

(注) 「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては、当行ホームページ
<https://www.tohobank.co.jp/company/ir/finan/tanshin.html> に掲載しております。

【国内基準】

(単位:億円)

		2024年9月末	2023年9月末比
連 結	自己資本(A)	1,860	△35
	リスクアセット等(B)	18,732	△1,351
	自己資本比率(A÷B)	9.93%	0.50%
	総所要自己資本額(B×4%)	749	△54
単 体	自己資本(C)	1,757	△38
	リスクアセット等(D)	18,548	△1,474
	自己資本比率(C÷D)	9.47%	0.51%
	総所要自己資本額(D×4%)	741	△58

7. 金融再生法開示債権(正常債権除く)【単体】

金融再生法開示債権 523億円 <前年同期比 +8億円>
 (総与信に対する比率) 1.36% <前年同期比 +0.04%>

総与信に対する比率は1.36%と引続き低い水準になっております。

【参考】部分直接償却を実施した場合 411億円 <前年同期比 △7億円>
 (総与信に対する比率) 1.07% <前年同期比 +0.00%>

(単位:億円)

	2024年9月末		2023年9月末	2024年3月末
	2023年9月末比	2024年3月末比		
金融再生法開示債権	523	8	515	508
破産更生債権等	205	27	177	175
危険債権	294	7	287	292
要管理債権	23	△26	50	40
総与信比	1.36%	0.04%	1.31%	1.27%

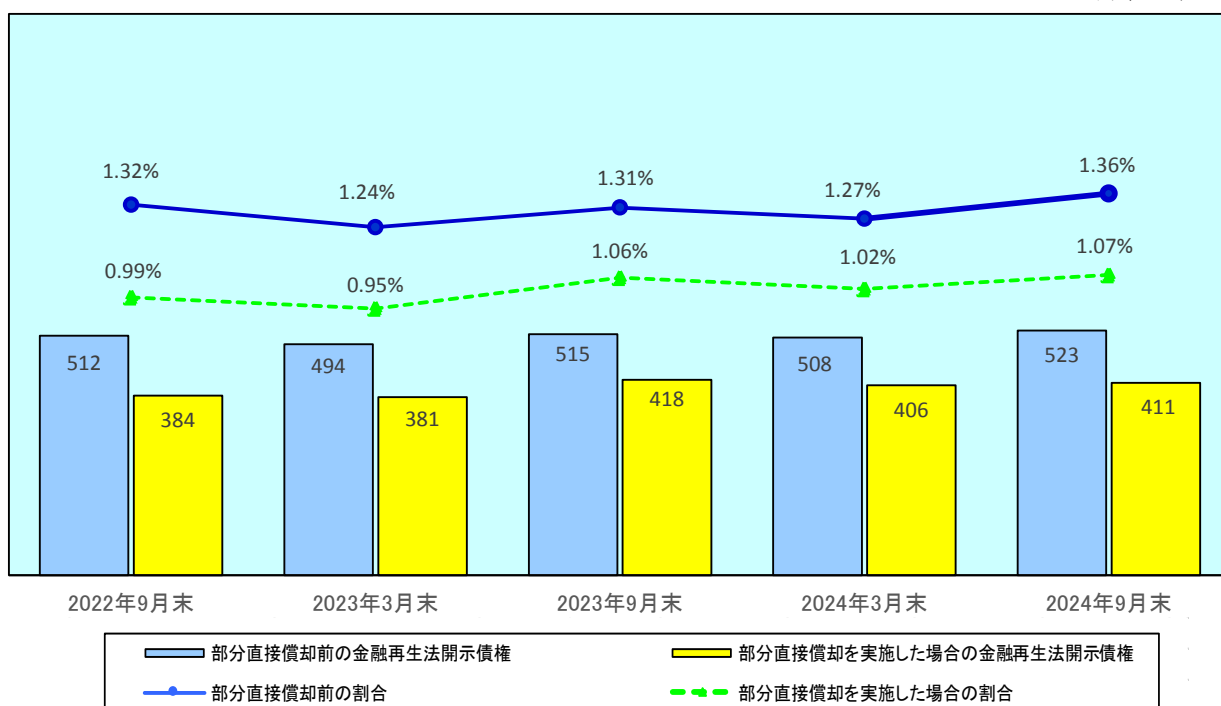
【参考】部分直接償却を実施した場合

(単位:億円)

	2024年9月末		2023年9月末	2024年3月末
	2023年9月末比	2024年3月末比		
金融再生法開示債権	411	△7	418	406
総与信比	1.07%	0.00%	1.06%	1.02%

金融再生法開示債権(正常債権除く)と総与信に占める割合の推移

(単位:億円)



Ⅱ. 2024年度中間期決算の状況

1. 損益の状況

【連結】

(単位:百万円)

	2024年度中間期		2023年度中間期
		増減	
経常収益	32,738	3,550	29,188
連結粗利益	23,456	1,586	21,870
資金利益	18,475	2,105	16,369
役務取引等利益	4,928	338	4,589
その他業務利益	53	△ 857	910
営業経費	17,438	905	16,533
一般貸倒引当金繰入額 ①	—	1,185	△ 1,185
不良債権処理額 ②	171	△ 2,065	2,237
貸出金償却	12	△ 0	13
個別貸倒引当金繰入額	—	△ 2,108	2,108
偶発損失引当金繰入額	126	57	69
債権売却損等	31	△ 14	45
貸倒引当金戻入益 ③	470	470	—
償却債権取立益 ④	14	3	11
株式等関係損益	110	△ 55	165
その他	388	△ 233	621
経常利益	6,830	1,746	5,083
特別損益	△ 247	△ 223	△ 23
税金等調整前中間純利益	6,582	1,523	5,059
法人税等合計	2,008	258	1,750
法人税、住民税及び事業税	1,155	△ 752	1,908
法人税等調整額	853	1,011	△ 158
中間純利益	4,574	1,264	3,309
親会社株主に帰属する中間純利益	4,574	1,264	3,309
中間包括利益	2,945	1,734	1,211
与信関係費用 (①+②-③-④)	△ 313	△ 1,354	1,041

(参考)

(単位:百万円)

連結業務純益	5,924	△ 668	6,592
連結コア業務純益	6,000	735	5,264

(注) 1. 連結業務純益 = 連結粗利益 - 一般貸倒引当金繰入額 - 経費(除<臨時処理分>)
 2. 連結コア業務純益 = 連結業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券関係損益

連結対象会社数

(単位:社)

	2024年9月末	増減	2023年9月末
連結子会社数	8	—	8
持分法適用関連会社数	1	—	1

【単体】

(単位:百万円)

	2024年度中間期		2023年度中間期
		増減	
経常収益	28,623	3,196	25,426
業務粗利益 ①	22,325	1,302	21,023
(コア業務粗利益) A	(22,401)	(1,520)	(20,880)
資金利益	19,292	2,055	17,237
役務取引等利益	3,541	108	3,432
その他業務利益	△ 508	△ 862	353
うち国債等債券関係損益(5勘定戻) ②	△ 75	△ 218	143
経費(除く臨時処理分)	16,680	1,060	15,619
人件費	7,998	△ 126	8,124
物件費	7,618	1,124	6,493
税金	1,064	62	1,001
実質業務純益	5,645	241	5,404
(コア業務純益) B	(5,720)	(459)	(5,261)
(コア業務純益(除く投資信託解約損益))	(6,412)	(1,151)	(5,261)
一般貸倒引当金繰入額 ③	—	1,168	△ 1,168
業務純益 ④	5,645	△ 927	6,573
臨時損益	1,140	2,387	△ 1,247
不良債権処理額 ⑤	154	△ 1,830	1,984
個別貸倒引当金繰入額	—	△ 1,875	1,875
偶発損失引当金繰入額	126	57	69
債権売却損等	27	△ 12	39
貸倒引当金戻入益 ⑥	679	679	—
償却債権取立益 ⑦	14	3	11
株式等関係損益(3勘定戻) ⑧	110	△ 53	163
金銭の信託運用損益 ⑨	10	0	9
その他臨時損益	479	△ 72	552
経常利益	6,785	1,460	5,325
特別損益	△ 247	△ 223	△ 23
うち固定資産処分損益	△ 51	△ 9	△ 41
固定資産処分益	56	30	26
固定資産処分損	108	39	68
うち固定資産減損損失	195	177	17
税引前中間純利益	6,538	1,236	5,301
法人税等合計	1,696	181	1,515
法人税、住民税及び事業税	831	△ 750	1,582
法人税等調整額	865	931	△ 66
中間純利益	4,841	1,055	3,785
与信関係費用 (③+⑤-⑥-⑦)	△ 539	△ 1,344	804
有価証券関係損益 (②+⑧+⑨)	45	△ 271	316

(注) 1. コア業務粗利益 : A = 業務粗利益① - 国債等債券関係損益②
 2. コア業務純益 : B = 業務純益④ + 一般貸倒引当金繰入額③ - 国債等債券関係損益②

2. 業務純益【単体】

(単位:百万円)

	2024年度中間期	増減		2023年度中間期
コア業務純益	5,720		459	5,261
職員一人当たり(千円)	3,261		304	2,957
実質業務純益	5,645		241	5,404
職員一人当たり(千円)	3,218		180	3,037
業務純益	5,645		△927	6,573
職員一人当たり(千円)	3,218		△476	3,694

(注)1. コア業務純益=実質業務純益-国債等債券関係損益

2. 職員一人当たり金額(千円)は期中平均人員(退職者を含め、臨時雇員、嘱託及び出向者を除く)で算出しております。

3. 利鞘【単体】

(1)全店分

(単位:%)

	2024年度中間期	増減		2023年度中間期
資金運用利回 (A)	0.60		△0.01	0.61
貸出金利回	0.73		0.06	0.67
有価証券利回	0.81		△0.09	0.90
資金調達原価 (B)	0.52		0.04	0.47
預金等利回	0.02		0.02	0.00
総資金利鞘 (A)-(B)	0.07		△0.06	0.13

(2)国内業務部門

(単位:%)

	2024年度中間期	増減		2023年度中間期
資金運用利回 (A)	0.59		△0.01	0.60
貸出金利回	0.73		0.06	0.67
有価証券利回	0.78		△0.10	0.88
資金調達原価 (B)	0.51		0.05	0.46
預金等利回	0.02		0.02	0.00
総資金利鞘 (A)-(B)	0.07		△0.06	0.13

4. 有価証券関係損益【単体】

(単位:百万円)

	2024年度中間期	増減		2023年度中間期
国債等債券関係損益(5勘定戻)	△75		△218	143
売却益	50		△92	143
償還益	—		—	—
売却損	125		125	—
償還損	—		—	—
償却	—		—	—
株式等関係損益(3勘定戻)	110		△53	163
売却益	263		30	232
売却損	152		85	66
償却	0		△1	1
金銭の信託運用損益	10		0	9
合計	45		△271	316

5. 有価証券の評価損益【単体】

(1)有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法(評価差額を損益処理)
満期保有目的の債券	償却原価法
その他有価証券	時価法(評価差額を全部純資産直入)
子会社株式及び関連会社株式	原価法

(2)期末残高

(単位:百万円)

	2024年9月末			2023年9月末	2024年3月末
	2023年9月末比	2024年3月末比			
国債	439,694	151,655	68,724	288,038	370,969
地方債	191,591	34,093	22,520	157,498	169,071
社債	151,572	12,833	12,575	138,739	138,996
株式	49,082	5,933	△2,151	43,148	51,233
その他の証券	151,297	14,096	3,819	137,201	147,477
合計	983,238	218,611	105,489	764,626	877,748

(3)評価損益

(単位:百万円)

	2024年9月末				2023年9月末		
	評価損益	2023年9月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的の債券	△905	△598	137	1,043	△307	5	313
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	6,135	12,739	27,816	21,681	△6,603	18,851	25,455
株式	22,401	6,791	22,675	273	15,609	15,993	384
債券	△15,073	323	252	15,325	△15,397	109	15,506
その他	△1,192	5,623	4,889	6,081	△6,816	2,748	9,565
合計	5,229	12,141	27,954	22,725	△6,911	18,857	25,768
株式	22,401	6,791	22,675	273	15,609	15,993	384
債券	△15,979	△274	390	16,369	△15,704	114	15,819
その他	△1,192	5,623	4,889	6,081	△6,816	2,748	9,565

(注)1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表は貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。

2. 2024年9月末における「その他有価証券評価差額金」は、4,590百万円であります。

6. ROE【単体】

(単位:%)

	2024年度中間期		2023年度中間期
		増減	
実質業務純益ベース	5.86	△0.13	6.00
業務純益ベース	5.86	△1.43	7.30
中間純利益ベース	5.03	0.82	4.20

(注)ROEを算出する上での純資産額については、期首と期末の単純平均により算出しております。

7. 預金、貸出金、有価証券の残高【単体】

(1) 末残・平残

(単位:百万円)

	2024年9月末			2023年9月末	2024年3月末
		2023年9月末比	2024年3月末比		
預金(末残)	5,658,050	21,625	△174,057	5,636,425	5,832,107
預金(平残)	5,691,178	30,568	42,343	5,660,609	5,648,834
総預金(末残)	6,184,777	△14,038	△122,695	6,198,816	6,307,472
個人預金	3,742,366	42,042	△5,687	3,700,324	3,748,053
法人預金	1,508,185	△6,361	△16,253	1,514,546	1,524,439
公金預金等	934,226	△49,719	△100,753	983,945	1,034,979
総預金(平残)	6,251,902	38,394	55,960	6,213,508	6,195,942
貸出金(末残)	3,794,839	△70,939	△139,397	3,865,779	3,934,236
事業性貸出	1,673,693	65,579	16,629	1,608,114	1,657,063
個人ローン	853,296	11,681	7,272	841,614	846,024
公共貸出	1,267,849	△148,200	△163,299	1,416,050	1,431,149
貸出金(平残)	3,840,817	△73,308	△56,393	3,914,126	3,897,211
有価証券(末残)	983,238	218,611	105,489	764,626	877,748
有価証券(平残)	947,862	331,872	228,627	615,990	719,234

(注) 1. 総預金は、譲渡性預金を含んでおります。

2. 貸出金は、交付税等貸出を含んでおります。

(参考) 生命保険、投資信託および公共債を対象とした預かり資産残高

(単位:百万円)

	2024年9月末			2023年9月末	2024年3月末
		2023年9月末比	2024年3月末比		
生命保険	305,308	△10,263	△9,055	315,571	314,363
投資信託	122,930	14,236	2,792	108,694	120,138
公共債	80,993	23,990	17,287	57,003	63,705
合計	509,232	27,963	11,024	481,269	498,208

(2) 個人ローン残高

(単位:百万円)

	2024年9月末			2023年9月末	2024年3月末
		2023年9月末比	2024年3月末比		
住宅ローン	798,202	8,814	5,584	789,387	792,618
その他ローン	55,093	2,866	1,687	52,226	53,405
合計	853,296	11,681	7,272	841,614	846,024

(3) 中小企業等貸出金

(単位:百万円)

	2024年9月末			2023年9月末	2024年3月末
		2023年9月末比	2024年3月末比		
中小企業等貸出金残高	1,956,096	23,267	△7,047	1,932,829	1,963,144
中小企業等貸出金比率	51.54%	1.55%	1.65%	49.99%	49.89%

8. 自己資本比率(国内基準)

2024年3月末より、信用リスク計測手法を「標準的手法」から「基礎的内部格付手法」に変更するとともに、バーゼルⅢ最終化を適用しております。

なお、「自己資本の構成に関する開示事項」につきましては、当行ホームページ(<https://www.tohobank.co.jp/company/ir/finan/tanshin.html>)に掲載しております。

【単体】

(単位:百万円)

	2024年9月末			2023年9月末	2024年3月末
	2023年9月末比	2024年3月末比			
(1)コア資本に係る基礎項目	187,863	△ 2,137	2,956	190,000	184,907
(2)コア資本に係る調整項目	12,146	1,670	△ 713	10,476	12,860
(3)自己資本の額(1)-(2)	175,716	△ 3,807	3,669	179,523	172,046
(4)リスクアセット等の額	1,854,813	△ 147,475	15,286	2,002,288	1,839,526
(5)自己資本比率(3)/(4)	9.47%	0.51%	0.12%	8.96%	9.35%
(6)所要自己資本額(4)×4%	74,192	△ 5,899	611	80,091	73,581

【連結】

(単位:百万円)

	2024年9月末			2023年9月末	2024年3月末
	2023年9月末比	2024年3月末比			
(1)コア資本に係る基礎項目	201,411	294	2,600	201,116	198,811
(2)コア資本に係る調整項目	15,385	3,842	△ 633	11,543	16,019
(3)自己資本の額(1)-(2)	186,026	△ 3,547	3,233	189,573	182,792
(4)リスクアセット等の額	1,873,269	△ 135,193	14,007	2,008,463	1,859,261
(5)自己資本比率(3)/(4)	9.93%	0.50%	0.10%	9.43%	9.83%
(6)所要自己資本額(4)×4%	74,930	△ 5,407	560	80,338	74,370

Ⅲ. 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

部分直接償却実施の有無：無、 未収利息不計上基準：自己査定基準

「銀行法施行規則等の一部を改正する内閣府令」(2020年1月24日 内閣府令第3号)が2022年3月31日から施行されたことに伴い、銀行法の「リスク管理債権」の区分等を、金融機能の再生のための緊急措置に関する法律(以下「金融再生法」)に基づく開示債権の区分等に合わせて表示しております。

【 単体 】

(単位:百万円)

		2024年9月末	2023年9月末比		2023年9月末	2024年3月末
			2023年9月末比	2024年3月末比		
リスク管理債権	破綻更生債権およびこれらに準ずる債権	20,505	2,740	2,954	17,764	17,551
	危険債権	29,496	757	286	28,738	29,209
	三月以上延滞債権	299	△544	159	844	140
	貸出条件緩和債権	2,083	△2,141	△1,815	4,225	3,899
	小計	52,384	811	1,584	51,573	50,800
	正常債権	3,798,175	△78,334	△142,329	3,876,509	3,940,504
	総与信残高	3,850,560	△77,522	△140,745	3,928,083	3,991,305

総与信残高比	破綻更生債権およびこれらに準ずる債権	0.53%	0.08%	0.09%	0.45%	0.43%
	危険債権	0.76%	0.03%	0.03%	0.73%	0.73%
	三月以上延滞債権	0.00%	△0.01%	0.00%	0.02%	0.00%
	貸出条件緩和債権	0.05%	△0.05%	△0.04%	0.10%	0.09%
	小計	1.36%	0.04%	0.08%	1.31%	1.27%
	正常債権	98.63%	△0.04%	△0.08%	98.68%	98.72%
	総与信残高	100.00%	—	—	100.00%	100.00%

(参考)部分直接償却を実施した場合のリスク管理債権額の状況

【 単体 】

(単位:百万円)

		2024年9月末	2023年9月末比		2023年9月末	2024年3月末
			2023年9月末比	2024年3月末比		
リスク管理債権額		41,159	△729	503	41,888	40,655
総与信残高比		1.07%	0.00%	0.04%	1.06%	1.02%

部分直接償却とは、破綻先及び実質破綻先に対する担保・保証付債権について、債権額から担保の評価額及び保証等による回収が可能と認められる額を控除した残額(IV分類金額)を貸倒償却として債権額から直接減額することです。

【連結】

(単位:百万円)

		2024年9月末			2023年9月末	2024年3月末
			2023年9月末比	2024年3月末比		
リスク管理債権	破綻更生債権およびこれらに準ずる債権	21,214	2,654	2,986	18,560	18,227
	危険債権	29,496	719	251	28,777	29,245
	三月以上延滞債権	299	△544	159	844	140
	貸出条件緩和債権	2,083	△2,141	△1,815	4,225	3,899
	小計	53,094	687	1,581	52,407	51,513
	正常債権	3,813,325	△74,966	△140,870	3,888,291	3,954,195
	総与信残高	3,866,419	△74,278	△139,288	3,940,698	4,005,708
総与信残高比	破綻更生債権およびこれらに準ずる債権	0.54%	0.07%	0.09%	0.47%	0.45%
	危険債権	0.76%	0.03%	0.03%	0.73%	0.73%
	三月以上延滞債権	0.00%	△0.01%	0.00%	0.02%	0.00%
	貸出条件緩和債権	0.05%	△0.05%	△0.04%	0.10%	0.09%
	小計	1.37%	0.04%	0.08%	1.32%	1.28%
	正常債権	98.62%	△0.04%	△0.08%	98.67%	98.71%
	総与信残高	100.00%	—	—	100.00%	100.00%

(参考)部分直接償却を実施した場合のリスク管理債権額の状況

【連結】

(単位:百万円)

		2024年9月末			2023年9月末	2024年3月末
			2023年9月末比	2024年3月末比		
リスク管理債権額		41,287	△802	497	42,089	40,789
総与信残高比		1.07%	0.00%	0.05%	1.07%	1.02%

部分直接償却とは、破綻先及び実質破綻先に対する担保・保証付債権について、債権額から担保の評価額及び保証等による回収が可能と認められる額を控除した残額(IV分類金額)を貸倒償却として債権額から直接減額することです。

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位:百万円)

		2024年9月末			2023年9月末	2024年3月末
			2023年9月末比	2024年3月末比		
貸倒引当金		22,055	△394	△679	22,449	22,734
	一般貸倒引当金	4,322	△1,344	△1,003	5,666	5,325
	個別貸倒引当金	17,733	950	323	16,782	17,409

【連結】

(単位:百万円)

		2024年9月末			2023年9月末	2024年3月末
			2023年9月末比	2024年3月末比		
貸倒引当金		24,322	△433	△592	24,756	24,914
	一般貸倒引当金	4,839	△1,422	△994	6,261	5,833
	個別貸倒引当金	19,483	988	402	18,494	19,080

3. 金融再生法開示債権

【単体】

(単位:百万円)

	2024年9月末		2023年9月末	2024年3月末
	2023年9月末比	2024年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	20,505	2,740	17,764	17,551
危険債権	29,496	757	28,738	29,209
要管理債権	2,383	△2,686	5,069	4,039
小計(A)	52,384	811	51,573	50,800
正常債権	3,798,175	△78,334	3,876,509	3,940,504
合計(B)	3,850,560	△77,522	3,928,083	3,991,305
総与信に対する比率(A/B)	1.36%	0.04%	1.31%	1.27%

(参考)部分直接償却を実施した場合の金融再生法開示債権の状況

(単位:百万円)

	2024年9月末		2023年9月末	2024年3月末
	2023年9月末比	2024年3月末比		
金融再生法開示債権(正常債権除く)	41,159	△729	41,888	40,655
総与信に対する比率	1.07%	0.00%	1.06%	1.02%

【連結】

(単位:百万円)

	2024年9月末		2023年9月末	2024年3月末
	2023年9月末比	2024年3月末比		
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	21,214	2,654	18,560	18,227
危険債権	29,496	719	28,777	29,245
要管理債権	2,383	△2,686	5,069	4,039
小計(A)	53,094	687	52,407	51,513
正常債権	3,813,325	△74,966	3,888,291	3,954,195
合計(B)	3,866,419	△74,278	3,940,698	4,005,708
総与信に対する比率(A/B)	1.37%	0.04%	1.32%	1.28%

(参考)部分直接償却を実施した場合の金融再生法開示債権の状況

(単位:百万円)

	2024年9月末		2023年9月末	2024年3月末
	2023年9月末比	2024年3月末比		
金融再生法開示債権(正常債権除く)	41,287	△802	42,089	40,789
総与信に対する比率	1.07%	0.00%	1.07%	1.02%

4. 金融再生法開示債権の保全状況【単体】

(単位:百万円)

	2024年9月末			2023年9月末	2024年3月末
		2023年9月末比	2024年3月末比		
保全額	46,673	2,845	3,437	43,827	43,236
貸倒引当金	18,441	△17	△281	18,459	18,722
担保保証等	28,232	2,863	3,718	25,368	24,513

保全率	89.09%	4.11%	3.98%	84.98%	85.10%
-----	--------	-------	-------	--------	--------

(注)保全率:保全額/金融再生法開示債権(正常債権除く)

(参考)金融再生法開示債権の保全内訳(2024年9月末)

(単位:百万円)

	債権額 (A)	保全額 (B)	保全内訳		保全率 (B/A)
			担保保証等	貸倒引当金	
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	20,505	20,505	8,296	12,208	100.00%
危険債権	29,496	24,736	19,212	5,524	83.86%
要管理債権	2,383	1,431	723	708	60.06%
合計	52,384	46,673	28,232	18,441	89.09%

5. 業種別貸出金【単体】

(単位:百万円)

	2024年9月末			2023年9月末	2024年3月末
		2023年9月末比	2024年3月末比		
国内店分 (除く特別国際金融取引勘定)	3,794,839	△70,939	△139,397	3,865,779	3,934,236
製造業	244,880	252	△6,369	244,628	251,249
農業、林業	6,584	875	1,289	5,709	5,295
漁業	1,283	△305	△117	1,588	1,400
鉱業、採石業、砂利採取業	2,654	△315	△180	2,969	2,834
建設業	85,586	△1,839	△3,011	87,425	88,597
電気・ガス・熱供給・水道業	250,145	△2,125	1,006	252,271	249,139
情報通信業	11,323	32	△50	11,290	11,373
運輸業、郵便業	72,097	340	1,293	71,757	70,804
卸売業、小売業	196,530	4,659	10,091	191,870	186,438
金融業、保険業	157,121	32,916	14,587	124,205	142,534
不動産業、物品賃貸業	444,001	20,983	7,685	423,017	436,315
地方公共団体	826,747	10,631	12,343	816,115	814,403
個人	850,717	34,609	7,781	816,108	842,935
その他	645,166	△171,656	△185,747	816,822	830,914